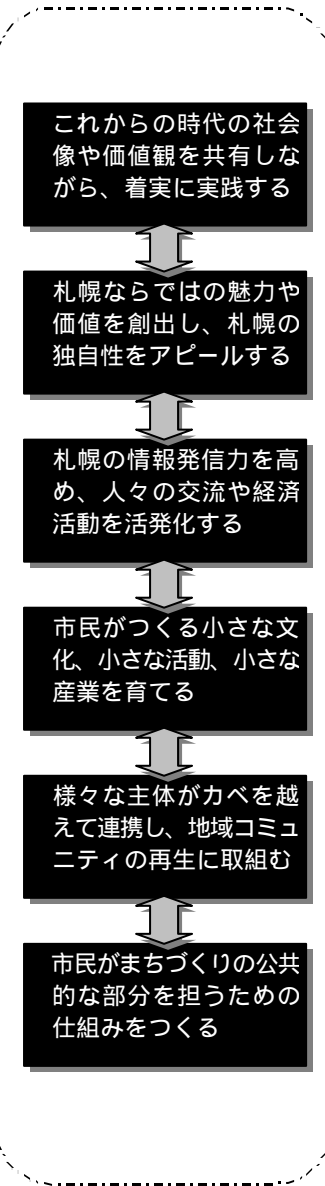
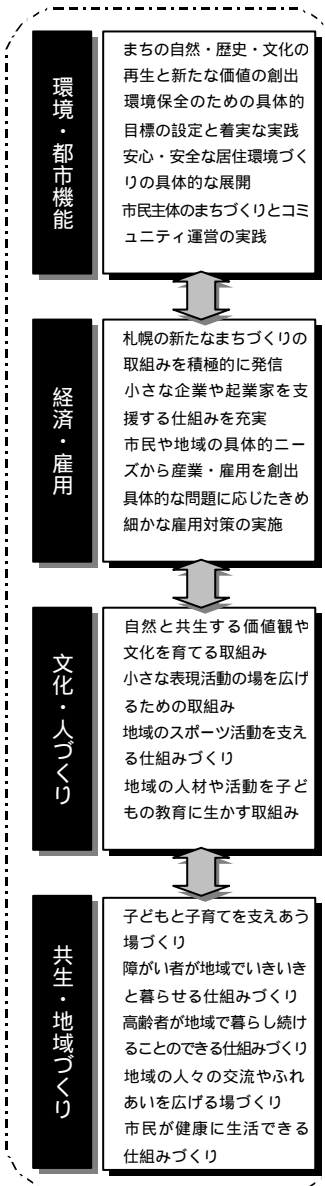


札幌新まちづくり計画市民会議 分科会中間報告（4分科会の論点の全体整理）

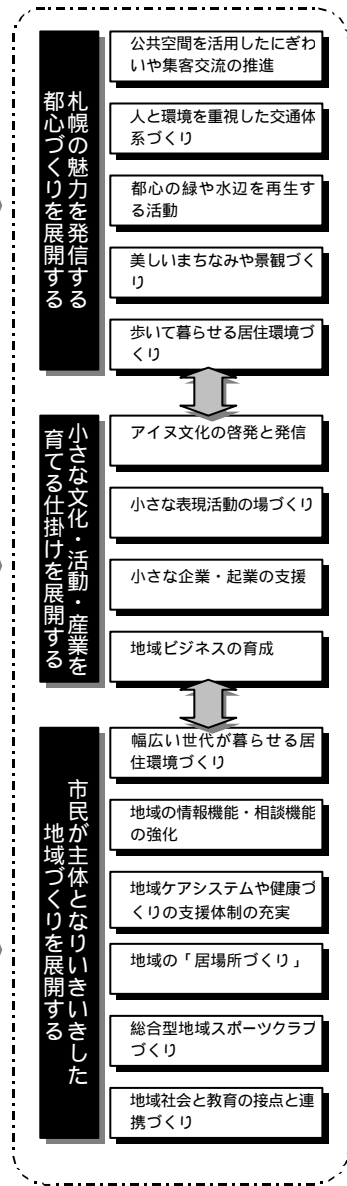
1. これからのまちづくりの視点



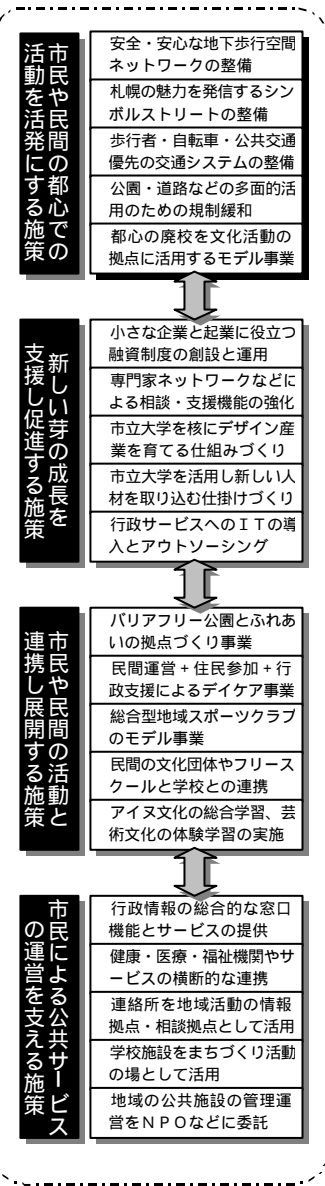
2. 取組みの方向と課題



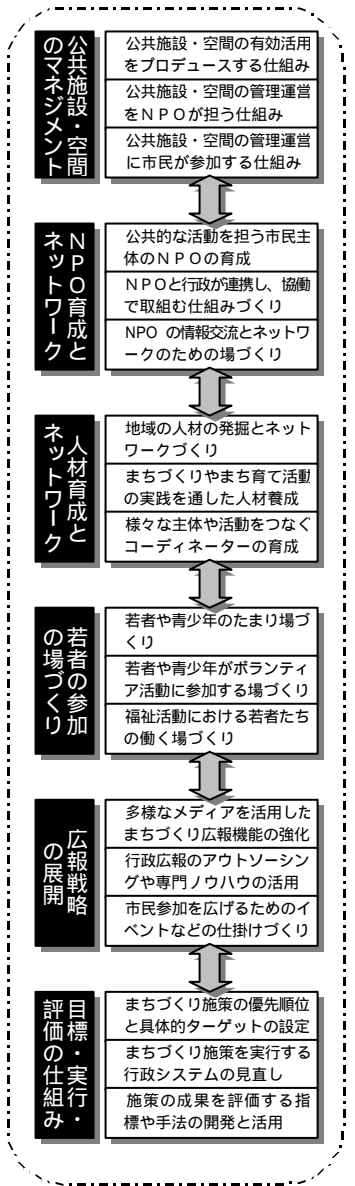
3. 当面の重点的な取組み



4. 行政施策の提案



5. 実践のための手法と仕組み



1. これからのまちづくりの視点

- (視点1) 将来を見すえた産業振興のビジョンと戦略を描き、ターゲットを絞って施策を展開する
- (視点2) 札幌の新しい都市イメージを積極的にアピールし、札幌の情報価値を高める
- (視点3) 足元をしっかりと見極めて実効性のある経済対策、雇用対策を実施する
- (視点4) 産業振興策を実行する仕組みと成果を評価する新たな仕組みをつくる

2. 取組みの方向と課題

- (方向1) 札幌のまちづくりの独自性をアピール
観光客を引き込むまちの魅力づくり
従来の発想や構造を大きく変える視点
- (方向2) 零細企業の成長を支援するシステム
小さな産業の芽を伸ばす仕掛け
起業を促進する相談・サポート機能
- (方向3) 健康・医療・福祉ニーズに応える産業
公共的サービスのアウトソーシング
ITを活用したコミュニティサービス
- (方向4) 雇用問題の相談・指導機能の充実
雇用のミスマッチの具体的な状況の把握
NPO等の雇用面のトラブルへの対応

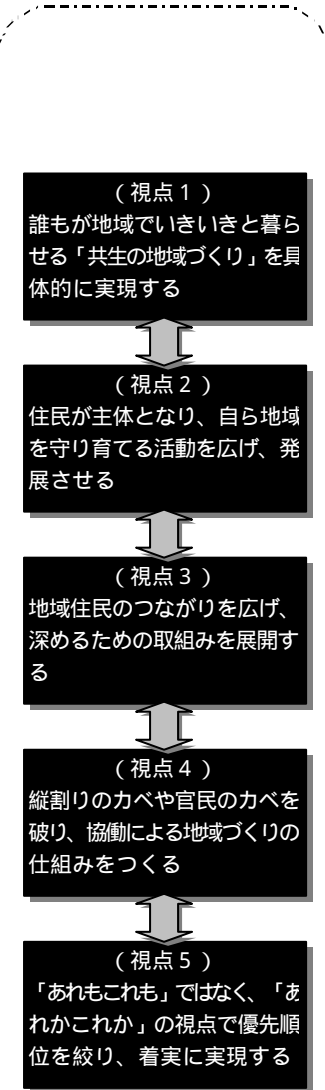
3. 当面の重点的な取組み

- 情報発信力の強化**
 - 札幌独自の芸術・文化を積極的に活用し、発信する
 - 魅力的な街並みや景観づくりを戦略的に展開する
 - デザイン産業を育てる仕掛けづくりを展開する
 - 札幌ブランドを熟成していくための活動を展開する
- 小さな企業・起業の支援**
 - 新しい技術や事業を評価する仕組みをつくる
 - コーディネータの役割を担う人材を養成する
 - 専門家ネットワークによる相談・支援機能を強化する
- 地域ビジネスの育成**
 - ITを活用し、行政サービスの質と効率を向上する
 - 地域に根ざした健康・医療・福祉ビジネスを育成する
 - 地域ビジネスの中で身近な雇用機会を創出する
- 札幌らしい個性的な資源の活用と活動の支援**
 - 芸術・文化資産などを集客交流資源として活用
 - 自然環境や公共空間を活用した景観づくりを推進
 - 市立大学を核としたデザイン産業育成の仕組み
 - 新しい人材を大胆に取り込む仕掛けづくり
- 既存のやり方とは違う元気基金・支援施策**
 - 小さな企業・起業を支援する元気基金などの制度設計と運用
 - 中小企業支援センターなどの機能の強化・見直し
 - 専門家ネットワークを構築するための仕組みづくり
- 産学官連携した取組みの工夫**
 - 行政サービスのアウトソーシングを推進
 - 行政サービスへのITの導入を推進
 - 健康・医療・福祉機関の連携体制づくり
 - 公共的サービスを担う人材育成のプログラムづくり

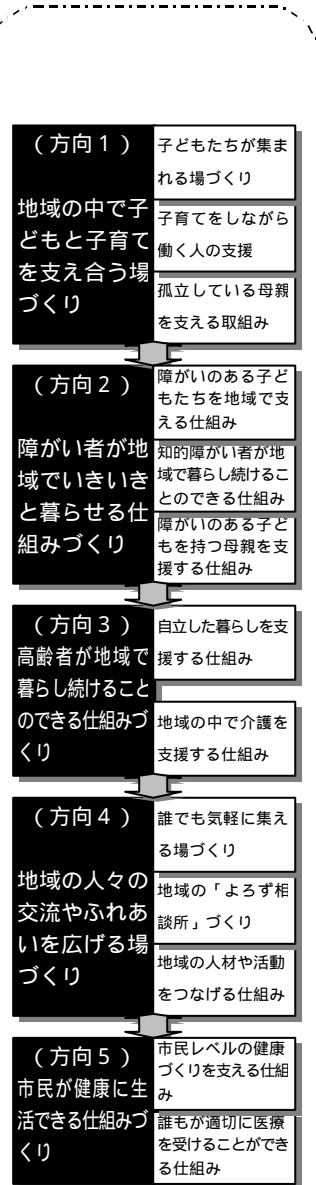
5. 実践のための手法と仕組み

- 産業振興策を実行する仕組み
 - 産業振興財団の役割と業務の点検と評価
 - 財団が果たす役割・使命の明確化
 - 新たな人材の投入などによる組織の活性化と市民に目を向けた画期的な活動の展開
- 産業振興策を評価する仕組み
 - 産業振興策の成果を評価する新しい仕組みづくり
 - 成果を評価する指標や手法の開発を推進
 - 評価結果を施策の見直しや新たな施策に活用するシステムづくり

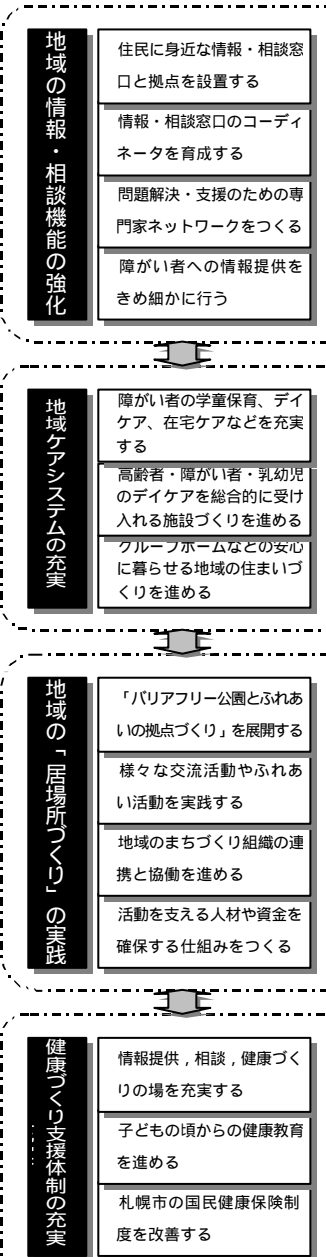
1. これからのまちづくりの視点



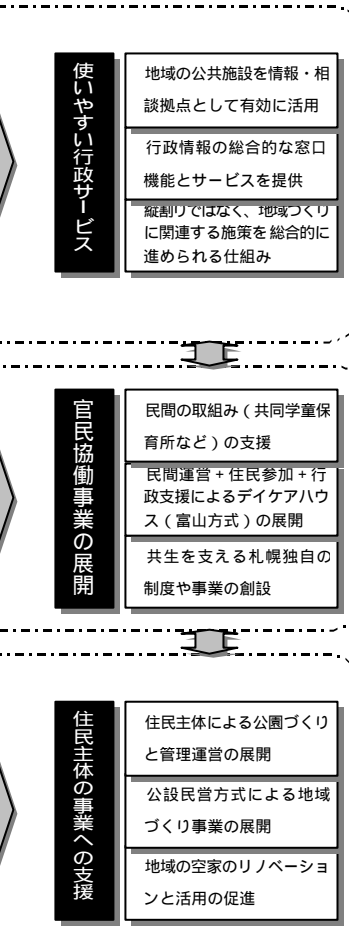
2. 取組みの方向と課題



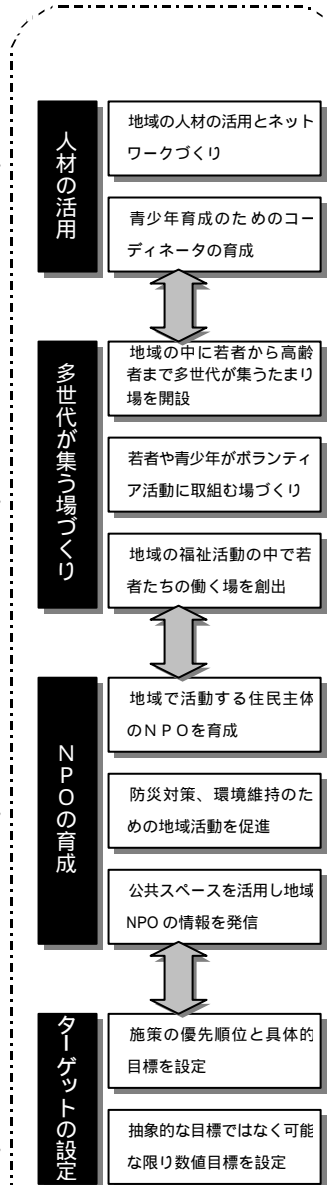
3. 当面の重点的な取組み



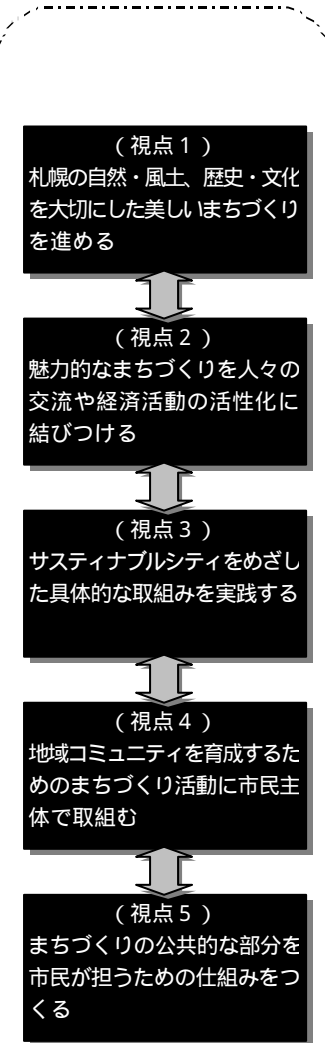
4. 行政施策の提案



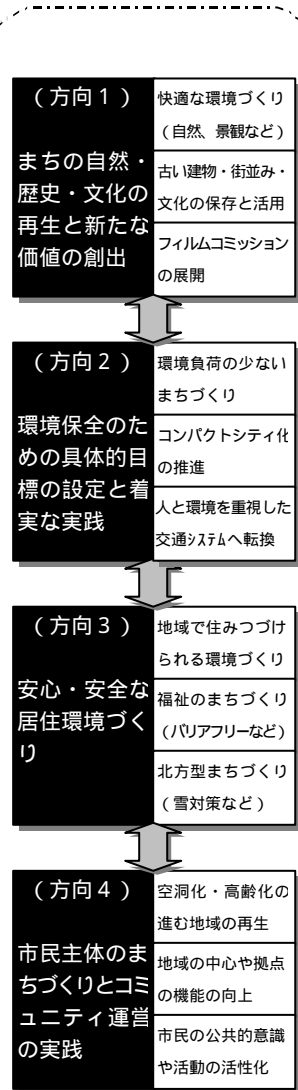
5. 実践のための手法と仕組み



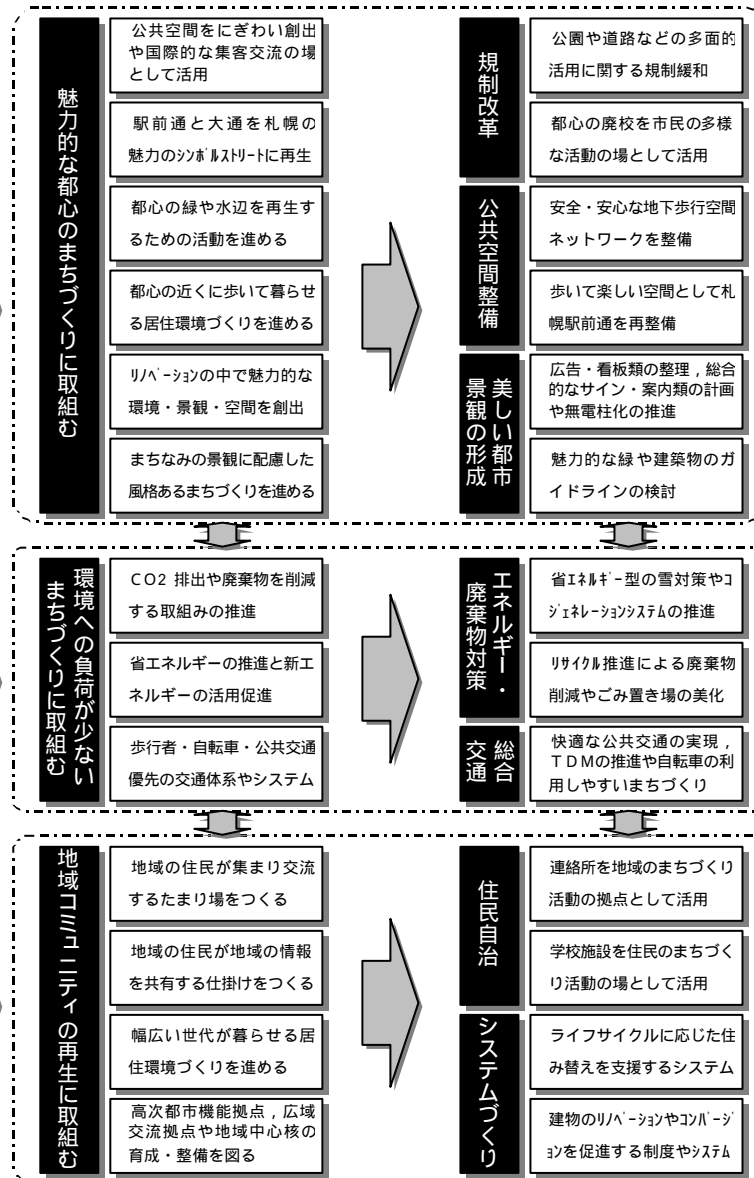
1. これからのまちづくりの視点



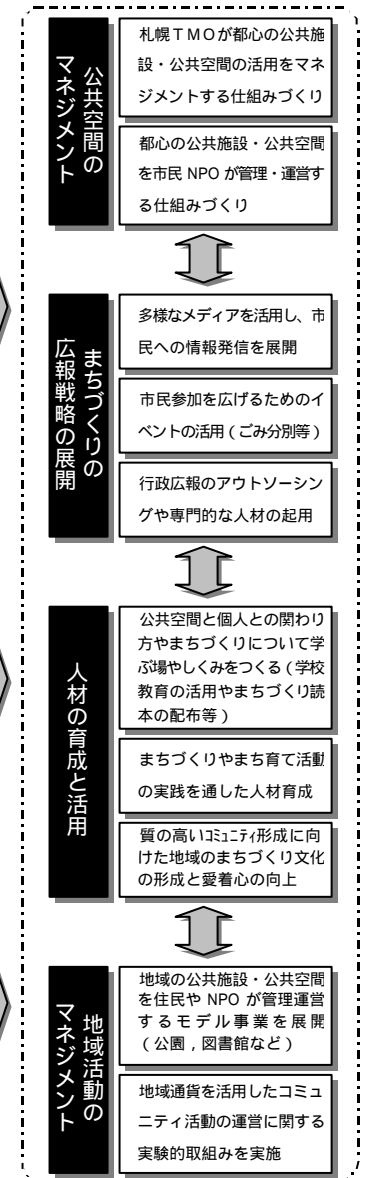
2. 取組みの方向と課題



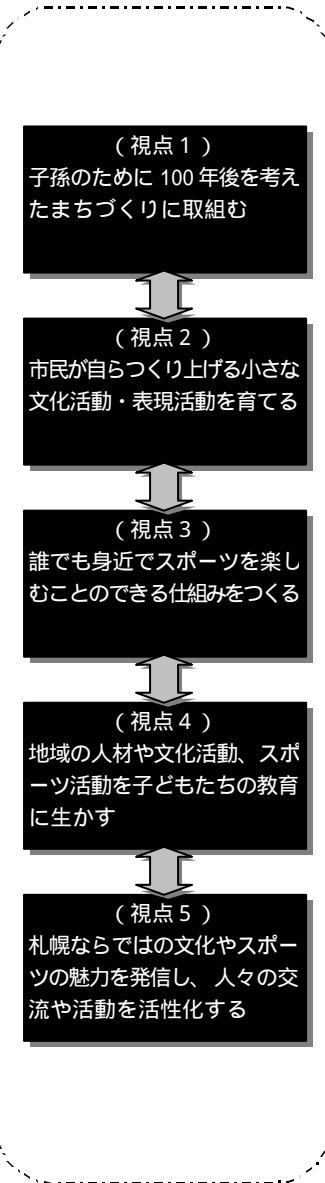
3. 当面の重点的な取組み



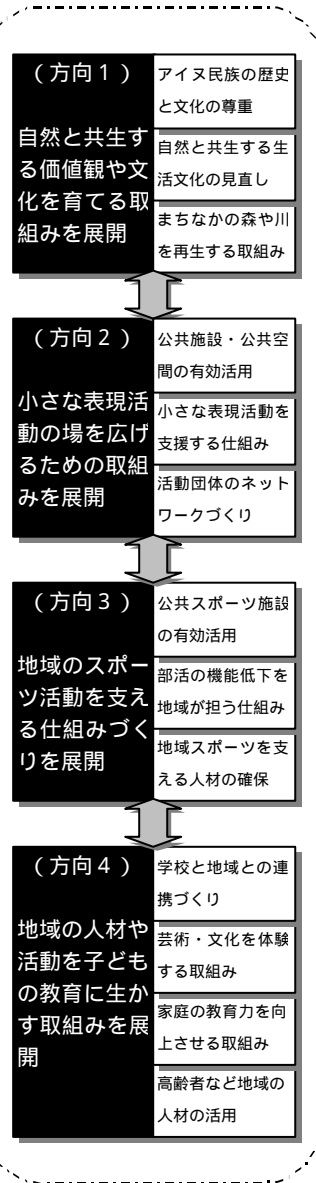
5. 実践のための手法と仕組み



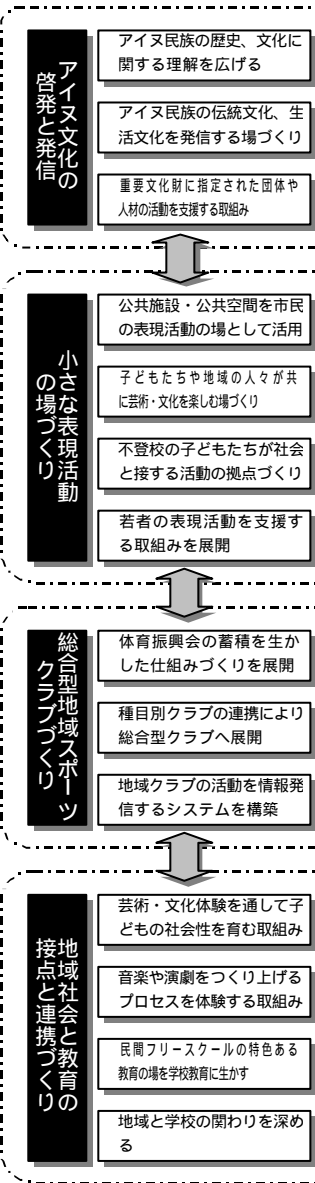
1. これからのまちづくりの視点



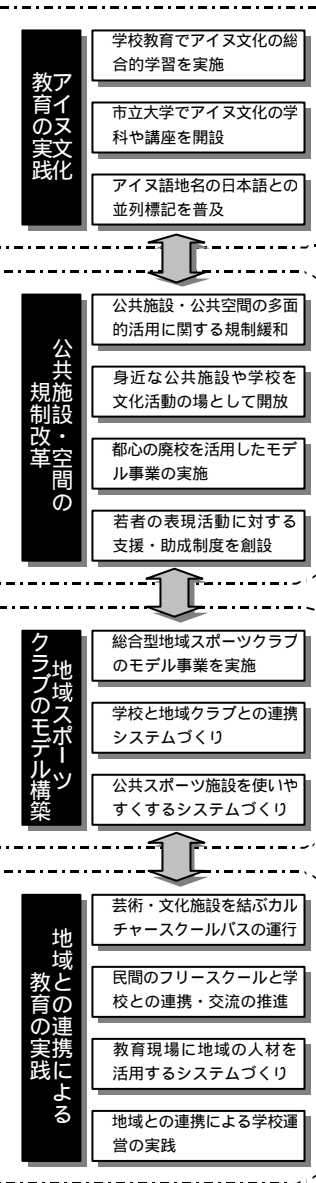
2. 取組みの方向と課題



3. 当面の重点的な取組み



4. 行政施策の提案



5. 実践のための手法と仕組み

